

2013年4月9日
株式会社オールアバウト

【暮らしの All About】

「家庭でのお酒の飲み方」に関する調査を実施
 ～主婦の7割が「自宅で一人お酒を飲む」、よく飲むのは「ビール」～
 ～一人でよくお酒を飲む主婦は飲まない主婦よりも「夫にストレスを感じている」！？～

総合情報サイト「All About」を運営する株式会社オールアバウト(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO:江幡哲也)は、各社の主婦向けウェブサービス「暮らしのAll About」の女性ユーザ、計767名を対象に、「家庭でのお酒の飲み方」に関する意識調査を共同で実施いたしました。

※なお、今回の調査結果の一部は、「暮らしのAll About」内の「暮らしの得ネタランキング」コーナーの中でも紹介しています。(<http://allabout.co.jp/gm/gc/407431/>)

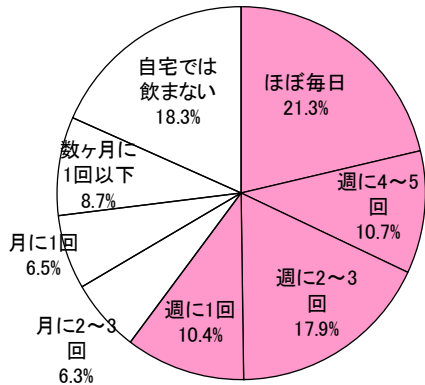
【調査結果のポイント】

1)	<p>週に1回以上、自宅で飲む家庭は60.3%</p> <p>自宅でお酒を飲む理由は、1位「気兼ねなく飲めるから」、2位「少量だけ楽しみたいから」などが挙げられました</p>
2)	<p>主婦の7割が「ひとりハッピーアワー」を楽しんでいる！ さらに「よく一人飲みをする」主婦は「しない」主婦よりも 夫にストレスを感じている！？</p> <p>自宅で一人でお酒を飲む主婦は71.9%。そのうち、「よくある」と回答した人は32.7%もいました。 また、そのうち「夫によくストレスを感じている」と回答した人は35.6%おり、「一人飲みをしない」主婦よりも20ポイント多いことがわかりました。</p>
3)	<p>一人で飲む理由は「解放感が得られるから」が1位</p> <p>主婦が一人で飲む理由は、1位「一日が終わる解放感を得られるから」、2位に「一人の時間を満喫したいから」などが挙げられました。</p>
4)	<p>よく飲むシーンは「夕食と一緒に」、最もよく飲むお酒は「ビール」</p>

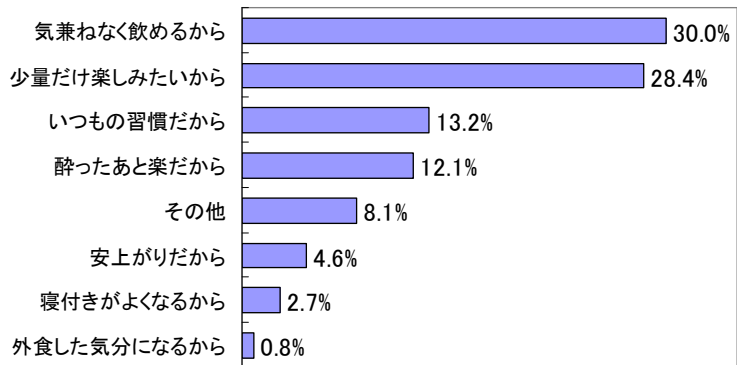
1) 週に1回以上、自宅で飲む家庭は60.3%

調査で「自宅で飲む頻度」について聞いたところ、60.3%が「週に1回以上」と回答していました。その理由としては、「気兼ねなく飲めるから(30.0%)」、「少量だけ楽しみたいから(28.4%)」といった項目が多く挙げられていました。「内食志向」、「家飲み志向」といわれて久しいですが、やはり主婦の間でもその傾向はあるようです。【グラフ1】【グラフ2】

【グラフ1】自宅でお酒を飲む頻度 (n=767)



【グラフ2】自宅でお酒を飲む理由 (n=627)



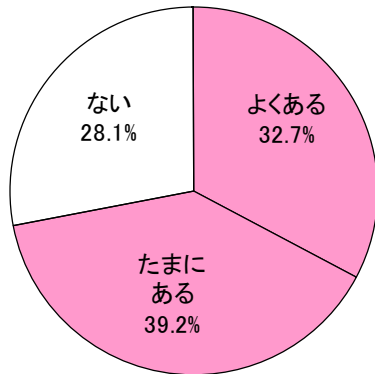
2) 主婦の7割が「ひとりハッピーアワー」を楽しんでいる！

さらに「よく一人飲みをする」主婦は「しない」主婦よりも夫にストレスを感じている！？

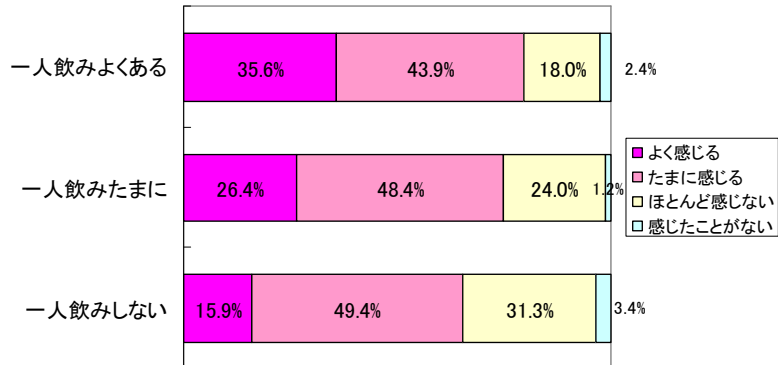
一人でお酒を飲むかどうかという問いに対しては、71.9%が「ある」と回答していました。うち、「よくある」と回答した人は32.7%、3人に1人が「自宅でお酒をよく飲む」ことがわかりました。

さらに、夫へのストレスについても聞いたところ、「一人飲みよくある」と回答した主婦は、「しない」と回答した主婦に比べて20ポイント多く、夫へストレスをよく感じていることがわかりました。【グラフ3】【グラフ4】

【グラフ3】自宅一人でお酒を飲むかどうか (n=767)

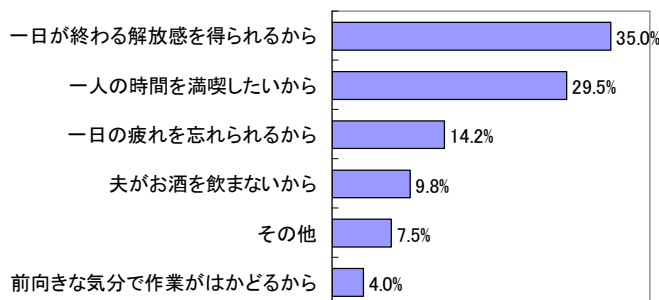


【グラフ4】一人飲み有無×夫へストレスを感じるかどうか (n=627)



3) 一人で飲む理由は「解放感が得られるから」が1位

【グラフ5】一人でお酒を飲む理由 (n=451)

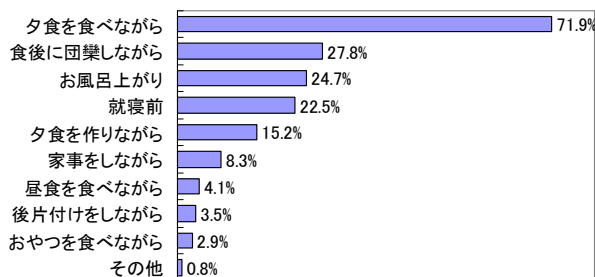


一人でお酒を「よく飲む」、「たまに飲む」人を対象に、その理由を聞いたところ、「一日が終わる解放感が得られるから(35.0%)」、「一人の時間を満喫したいから(29.5%)」といった回答が多く挙げられました。【グラフ5】

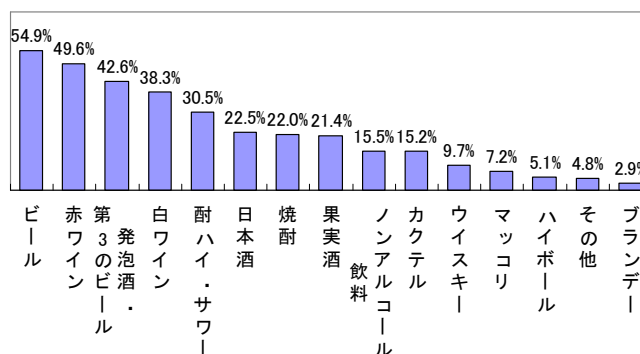
4) よく飲むシーンは「夕食と一緒に」、最もよく飲むお酒は「ビール」

自宅でお酒を飲む人を対象に、「飲むシーン」と「よく買うお酒」について聞いたところ、「夕飯を食べながら」お酒を飲む人が7割と多く、さらに飲むお酒の酒類は「ビール(54.9%)」、「赤ワイン(49.6%)」、「発泡酒・第3のビール(42.6%)」が多いことがわかりました。【グラフ6】【グラフ7】

【グラフ6】自宅でお酒を飲むシーン(n=627)



【グラフ7】よく買うお酒(n=627)



■All About「家飲みおもてなしレシピ」ガイド 平尾 由希氏のコメント

肉食ブームの影響で家での食事時間の充実を求める傾向は今後も続きそうです。ノンアルコール飲料、ユニークな割材、小容量のお酒の登場も、家飲みブームを後押ししているといえるでしょう。

小容量のお酒に関しては、オシャレな紙パックに入ったグラス1杯分のワインやウイスキーのミニボトルなどが人気。価格が手頃で、100ml～300mlと飲み切りサイズのため、お酒を飲まなくなったとされる若者や量を飲めなくなったシニア世代にも指示されています。持ち運びにも便利なので屋外で楽しむ方も多いようです。

調査結果を見ると、家飲みに関しては「わざわざおつまみを作るのが面倒」「子どものことを考えると辛い味付けができない」などの悩みが多くあげられていますが、実は、特別なものは作らなくてもいいんです！ハーブを足したり、クリスピーな食感にこだわったり…。いつもの食材や定番料理にひと工夫するだけで家飲みをぐっと盛り上げてくれるとびきりのおつまみになります。ただ、美味しいお酒も健康のためには「適量」を守って、おつまみには旬の野菜を上手に取り入れましょう。

食卓に粹で簡単な料理とビールやワインを添えて、仕事や家事を頑張った1日の終わりのご褒美タイムを楽しんでください。

■調査概要

- ・調査期間： 2012年11月1日～2012年11月29日
- ・調査対象： 「暮らしのAll About」ユーザー
- ・回収件数： 776件(女性100%)
- ・調査方法： インターネット
- ・属性： 【年代】20代 1.3%、30代 24.8%、40代 41.6%、50代以上 31.9%、無回答 0.4%

「暮らしのAll About」について http://allabout.co.jp/r_kurashi/

総合情報サイト「All About」を運営する株式会社オールアバウトが発信する主婦層向けウェブマガジン。2010年4月にサイトをオープンしてから、PV数は約1,557万、ユニークユーザー数は約450万人(2013年1月度実績)となっています。「かしこく調べて、ゆたかに暮らす」をコンセプトに、レシピから生活・家事、冠婚葬祭、育児にいたる幅広いジャンルの専門家(=ガイド)による信頼できる情報で、料理や家事の悩みを解決。楽しい暮らしをサポートします。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先：

株式会社オールアバウト 広報担当： 柏原、大竹

TEL:03-6362-1309 FAX:03-6682-4229 E-mail: pr@staff.allabout.co.jp